



より良いモノづくりのために 染色・プリントの事故事例



モノづくりにおいて染色やプリントについては様々な手法や工程、注意ポイントなどがあります。
そこで染色やプリントに関する「よくあるトラブル」をシリーズでご紹介します！

《今回のテーマ》

摩擦



現象

通勤時にストールを着用したところ、
白のTシャツに赤い色が移った



原因

染色堅牢度（汗・摩擦）の性能が低かったことに加え、着用時の摩擦作用(汗等の水分の影響も関与)によりTシャツに移染が発生した



対策

- ・事前試験により染色堅牢度の性能をチェックする
- ・ソーピング処理（洗浄）を十分にやり、未固着染料を除去する



事故部



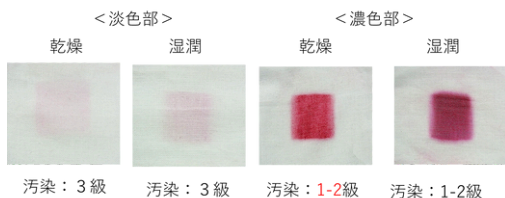
試験内容

①汗堅ろう度はどうか？

試験項目		試験結果(級)		
			淡色部	濃色部
汗試験	JIS L 0848	酸性	変退色	5
			汚染(綿/ナイロン)	4-5/4
	アルカリ性	変退色	5	5
		汚染(綿/ナイロン)	4-5/4	3/2-3

②摩擦堅ろう度を確認してみよう！

【JIS L 0849 II形】



③染料部属判定をしてみよう

【JIS L 1065】

分散染料と推定される



濃色部は摩擦試験の乾燥試験でも汚染が激しいケン！

簡易的に摩擦堅ろう度の良し悪しを判断する方法

乾いた白綿布や白い紙で生地表面をやや強めに数回往復摩擦し、簡単に汚染するようであれば、一般的な要求性能を下回っている可能性があります。
摩擦堅ろう度に起因した事例としては、今回のような同時に着用していた衣類への汚染の他に、バッグ、ソファ、車のシート（淡色）等への汚染の例があるため、事前に性能を確認しておくことが大切です。

上記の内容についてご不明な点等ございましたらお近くのボーケンまでお気軽にお問い合わせください

公式Instagram



@BOKEN1948

■ 東京試験センター ☎ 03-5669-1380
〒135-0001 東京都江東区毛利1丁目12番1号

■ 大阪試験センター ☎ 06-6577-0200
〒552-0021 大阪市港区築港1丁目6番24号

■ 名古屋試験センター ☎ 052-231-0861
〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目25番15号

■ 岡山試験センター ☎ 086-231-2700
〒700-0936 岡山市北区富田422-1